

第6章 拡張インターフェース設定

ここでは、本製品に搭載されているUSBホストインターフェース（拡張インターフェース）機能について説明します。

USBホスト機能を動作させるためには、以下のような市販のUSBデバイス機器を事前に準備しておく必要があります。

USBテンキー

USB接続対応のテンキーデバイス
接続機器条件：

規格	USB1.1及び2.0準拠
デバイスクラス	USB HID device class
消費電力	5V / 500mA以下

USBフラッシュメモリー

セキュリティ機能等、追加機能のないUSBフラッシュメモリー
接続機器条件：

規格	USB1.1及び2.0準拠
デバイスクラス	USB mass-storage device class
ファイルフォーマット	FAT32
消費電力	5V / 500mA以下



使用機器によっては正しく動作しない可能性もありますので、あらかじめ動作確認する必要があります。

各周辺機器の詳細については、当該メーカーにお問い合わせください。

各周辺機器の接続は、お客様の責任において行っていただきますようお願いいたします。

6.1 拡張インターフェース設定メニュー

変更できる項目は以下の通りです。

拡張インターフェース設定 [カクチョウ I/F セッテイ]

● USBインターフェース選択 [USB I/F センタク]

拡張インターフェースの切り替えを行います。

デバイス：背面側のUSB用コネクタが有効になります。PCからの印刷データをUSB接続で受信する場合にはこちらを選択します。

ホスト：前面側の拡張インターフェース (USBインターフェース) が有効になります。USBテンキーやUSBフラッシュメモリーを使用する場合にはこちらを選択します。



拡張インターフェースの設定値転送およびテンキーによるユーザー一時切り替え機能を使用する前に、必ずUSBインターフェース選択を「ホスト」に切り替えてください。

● 設定値転送 [セッテイチ テンソウ キノウ]

ムコウ： USBフラッシュメモリーを使用した、プリンター設定値の保存/読み込みができません。


ユウコウ： USBフラッシュメモリーを使用して、プリンター設定値の保存/読み込みが可能です。

詳細は、 6.4.1『プリンター設定値保存/読み込み機能の有効化』(6-12ページ) 参照。

● テンキーによるユーザー一時切り替えの有効化 [ユーザ キリカエ キノウ]


ムコウ： USBテンキーを使用した、ユーザーの一時切り替えができません。

ユウコウ： USBテンキーを使用して、ユーザーの一時切り替えが可能になります。

詳細は、 6.3.1『テンキーでのユーザー一時切り替えを有効にする』(6-7ページ) 参照)。

拡張インターフェース機能 [カクチョウ I/F キノウ]



以下のメニューを使用する前に、[セッテイチ テンソウ キノウ]を[ユウコウ]に設定する必要があります。詳細は、 6.4『USBフラッシュメモリーでの設定値保存/読み込み』(6-12ページ) 参照。

● USBフラッシュメモリーへのプリンター設定値保存 [セッテイ ホゾン]

USBフラッシュメモリーに、プリンター設定ファイルを作成し、保存します。

スベテ：調整項目とすべてのユーザー項目を保存します。

キョウツウ：ユーザー項目以外の設定値を保存します。

Uxx (xx : 01 ~ 10) : それぞれのユーザー項目を保存します。

- **USBフラッシュメモリーからのプリンター設定値読み込み [セッテイ ヨミコミ]**
 USBフラッシュメモリーに保存しているプリンター設定ファイルを読み込みます。
 スベテ：調整項目とすべてのユーザーの項目を読み込みます。
 キョウツウ：ユーザー項目以外の設定値を読み込みます。
 Uxx (xx：01～10)：それぞれのユーザー項目を読み込みます。

カクチョウ I/F セッテイ

メニュー項目	選択項目	解説
USB I/F センタク	デバイス ホスト	有効にするUSBを選択します。 デバイス：PC等と接続する背面側USBコネクタ が有効になります。 ホスト：USBテンキーやUSBフラッシュメモリー を接続する前面側 USB ホストインターフェース が有効になります。
セッテイチテンソウキノウ	ムコウ ユウコウ	USBフラッシュメモリーへの設定値保存/読み込 み可否を選択します。 ムコウ：保存/読み込みはできません。 ユウコウ：保存/ヨミコミは可能です。
ユーザーキリカエキノウ	ムコウ ユウコウ	USBテンキーを利用したユーザーの一時切り替え 可否を選択します。 ムコウ：一時切り替えはできません。 ユウコウ：一時切り替えは可能です。

カクチョウ I/F キノウ

メニュー項目	選択項目	解説
セッテイ ホゾン	スベテ キョウツウ U01 : U10 (初期設定値なし)	USBフラッシュメモリーにプリンター設定ファ イルを作成し、保存します。 スベテ：調整項目とすべてのユーザー項目を保存 します。 キョウツウ：ユーザー項目以外のすべての項目を 保存します。 U01～10：各ユーザー番号の項目を保存します。
セッテイ ヨミコミ	スベテ キョウツウ U01 : U10 (初期設定値なし)	USBフラッシュメモリー保存したプリンター設定 ファイルを読み込みます。 スベテ：調整項目とすべてのユーザー項目を読み 込みます。 キョウツウ：ユーザー項目以外のすべての項目を 読み込みます。 U01～10：各ユーザー番号の項目を読み込みます。

* 網掛けされている項目が出荷時の初期設定です。

6.2 USBホストインターフェースへの切り替え

USBホストインターフェース機能を使用するには、プリンター本体の操作パネルでUSBホストインターフェース機能モードへの切り替えを行う必要があります。

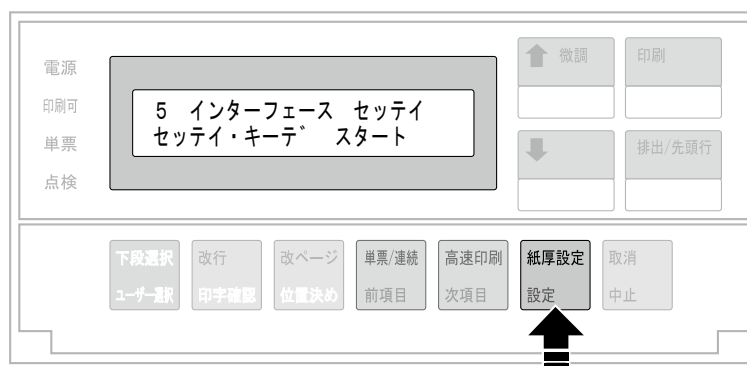
USBホストインターフェース機能への切り替えは、以下の手順で行います。

- 1** 印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。
印刷可ランプが消灯します。

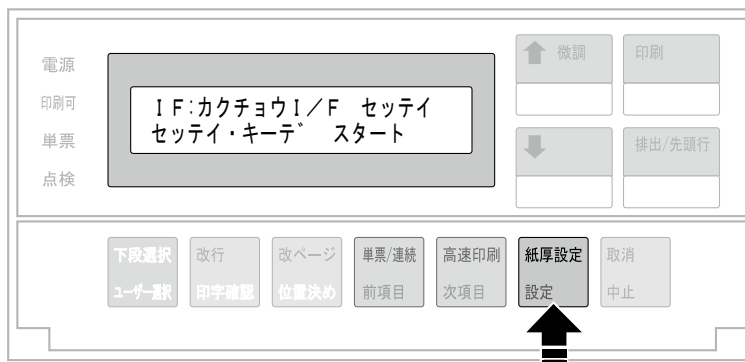
- 2** 下段選択スイッチを押します。



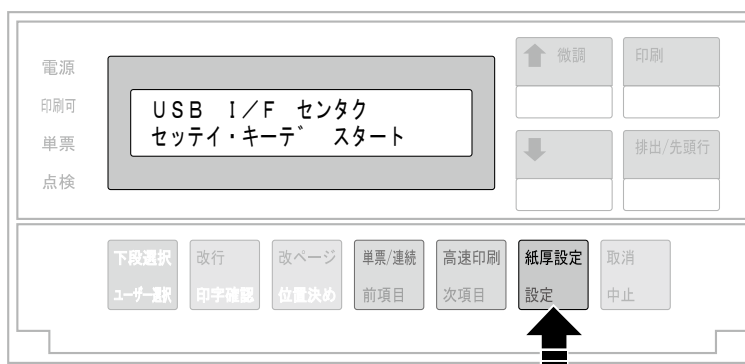
- 3** 前項目または次項目スイッチを押して「5 インターフェース セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



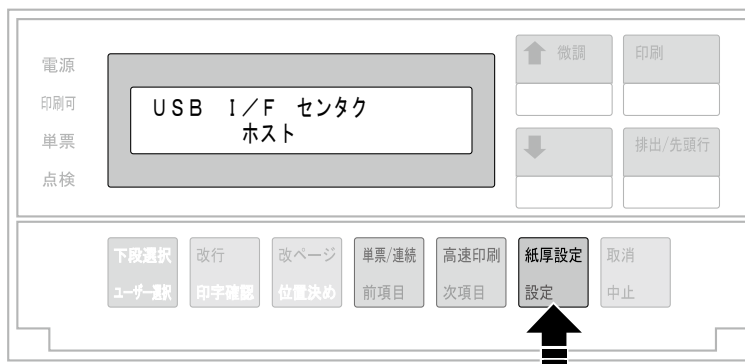
- 4** 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 5** 前項目または次項目スイッチを押して「USB I/F センタク」を選択し、設定スイッチを押します。



- 6** 前項目または次項目スイッチを押して「ホスト」を選択し、設定スイッチを押します。



- 7** ネットワーク設定を実施した後、以下の表示に変化しますので、プリンターの電源をオフにします。



- 8** 2秒ほど待って、プリンターの電源をオンにします。

以上で、USBホストインターフェースへの切り替えは終了です。




「ホスト」へ切り替えた場合、プリンター本体背面のUSBインターフェースを使用した印刷はできなくなります。

6.3 テンキーでのユーザー一時切り替え

USBテンキーを接続することにより、テンキー操作でプリンターのユーザー一時切り替えをワンタッチで行うことができます。



本項の一連の操作を行う前に、必ずUSBホストインターフェースへの切り替えを行ってください（詳細は、 6.2『USBホストインターフェースへの切り替え』参照）。

6.3.1 テンキーでのユーザー一時切り替えを有効にする

テンキーでのユーザー一時切り替えを行うには、事前に本機能を有効にしておく必要があります。

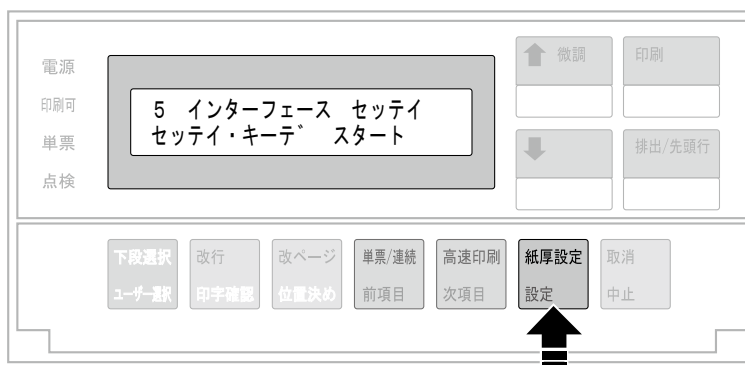
手順は以下の通りです。

1 印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。
印刷可ランプが消灯します。

2 下段選択スイッチを押します。



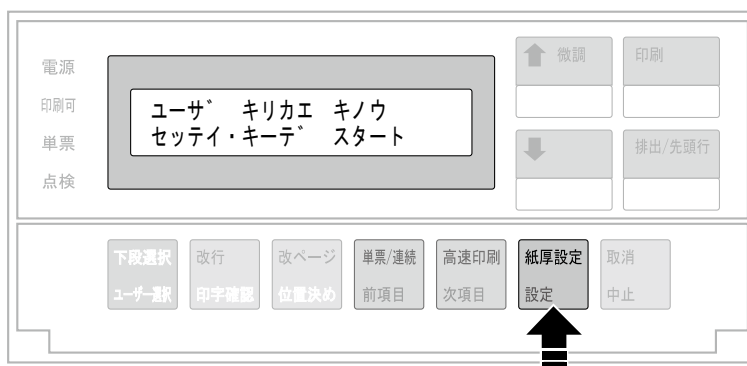
3 前項目または次項目スイッチを押して「5 インターフェース セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



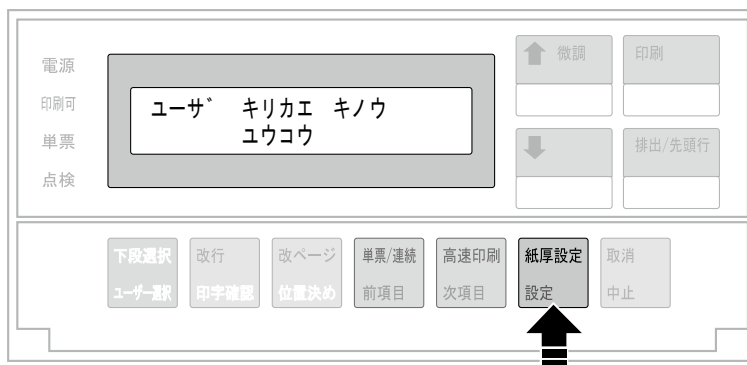
- 4** 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 5** 前項目または次項目スイッチを押して「ユーザ キリカエ キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 6** 「ユウコウ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 7 印刷スイッチを押して、印刷可能状態にします。
プリンター再起動後、印刷可ランプが点灯します。

以上で、テンキーでのユーザー一時切り替えが有効になります。

6.3.2 テンキーでのユーザー一時切り替えの操作

テンキーでのユーザー一時切り替えは、以下の手順で行います。
ここでは、ユーザー1からユーザー3に切り替える例で説明します。

- 1** USBホストインターフェースコネクタにテンキーデバイスを接続します。
下の例は、ユーザー1が選択されている場合の操作パネル表示です。



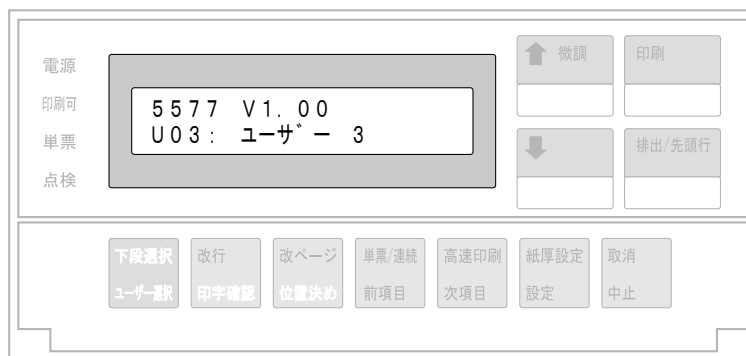
- 2** 切り替えるユーザー番号をテンキーで指定し、「Enter」キーを押します。
たとえば、ユーザー3に切り替える場合は、テンキーで「3」キーを押し、「Enter」キーを押します。
ブザー音が鳴ります。



ユーザー10を指定する場合は、「0」キーを押してください。



プリンターが再起動し、ユーザー3への切り替え処理を開始します。



以上で、ユーザー一時切り替えの処理が完了します。

エラー時の動作

エラーになると、次のA、Bのいずれかの状態になります。

A. キー押下確認のブザー音が鳴らない（パネル操作中、印刷中のとき等）

テンキーのキーを押してもブザー音が鳴らず、パネル表示も変化しません。

B. エラー表示をする（現ユーザーと同じユーザー切り替え要求のとき等）

番号を選択して、Enterキーを押すと、以下のような表示が出ます（エラー表示は、約2秒間表示された後消えます）。



対処法：

上記エラーになった場合は、以下の手順のいずれかを実行してください。


1. プリンターが処理中でないことを確認して、再度実行する
2. プリンター電源を再投入後に、再度実行する

以上の操作をしても再度エラーが出る場合は、カスタマーサポートにご連絡ください。

6.4 USBフラッシュメモリーでの設定値保存/読み込み

USBフラッシュメモリーへのプリンターユーザー設定値の保存、およびUSBフラッシュメモリー内に保存されているユーザー設定値のプリンターへの読み込みができます。



本項の一連の操作を行う前に、必ずUSBホストインターフェースへの切り替えを行ってください（詳細は、 6.2『USBホストインターフェースへの切り替え』参照）。

6.4.1 プリンター設定値保存/読み込み機能の有効化

USBフラッシュメモリーでのプリンター設定値保存/読み込みを行うには、事前に本機能を有効にしておく必要があります。

USBフラッシュメモリーでのプリンター設定値保存/読み込みを有効にするには、以下の操作を行います。

1 印刷スイッチを押して、印刷不可状態にします。
印刷可ランプが消灯します。

2 下段選択スイッチを押します。



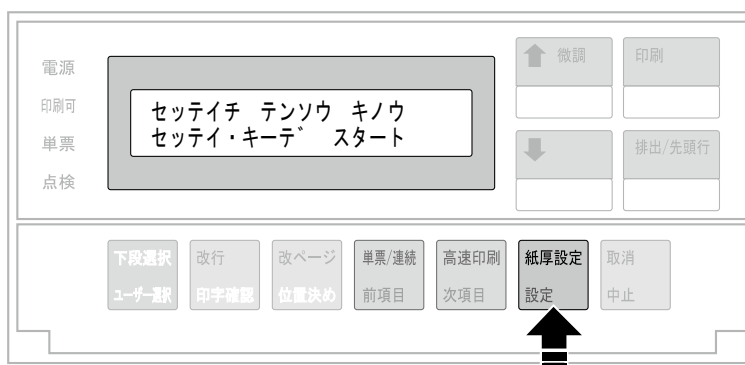
3 前項目または次項目スイッチを押して「5 インターフェース セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 4** 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 5** 前項目または次項目スイッチを押して「セッテイチ テンソウ キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 6** 前項目または次項目スイッチを押して「ユウコウ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 7** 印刷スイッチを押して、印刷可能状態にします。
プリンター再起動後、印刷可ランプが点灯します。

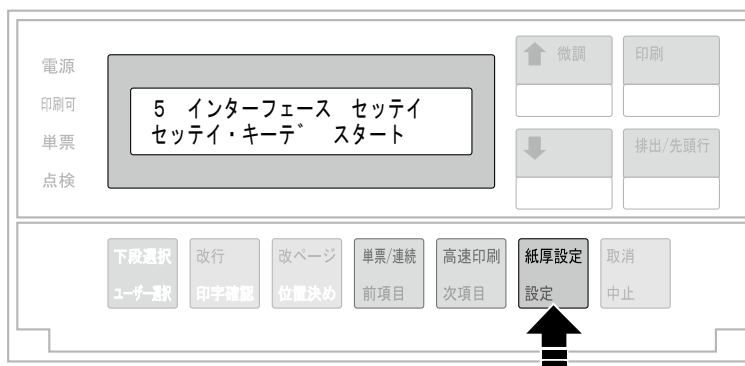
6.4.2 プリンター設定値の保存

USBフラッシュメモリーに、プリンター設定ファイルを保存します。

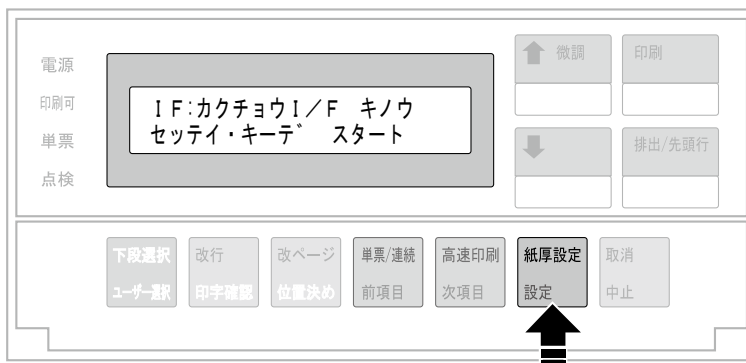
- 1** プリンターの電源をオフにして、USBホストインターフェースコネクタにUSBフラッシュメモリーを接続します。
- 2** プリンターの電源をオンにし、印刷スイッチを押して印刷不可状態にします。印刷可ランプが消灯します。
- 3** 下段選択スイッチを押します。



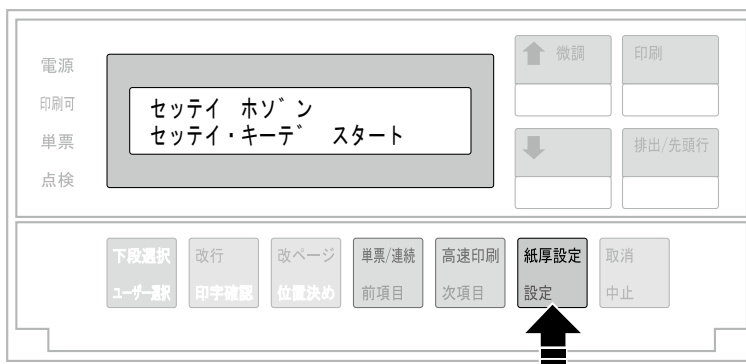
- 4** 前項目または次項目スイッチを押して「5 インターフェース セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 5** 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 6** 前項目または次項目スイッチを押して「セッテイ ホソソ」を表示させ、設定スイッチを押します。



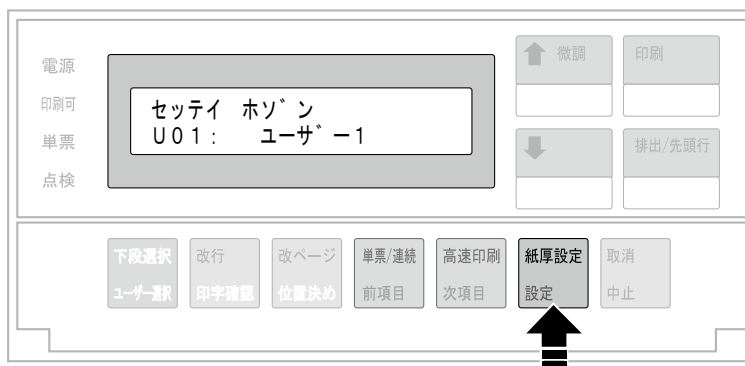
7 前項目または次項目スイッチを押して保存する対象を選択し、設定スイッチを押します。
保存する対象は以下の通りです。

スベテ:ユーザー1からユーザー10までのすべてのユーザー設定項目と、調整項目を保存します。

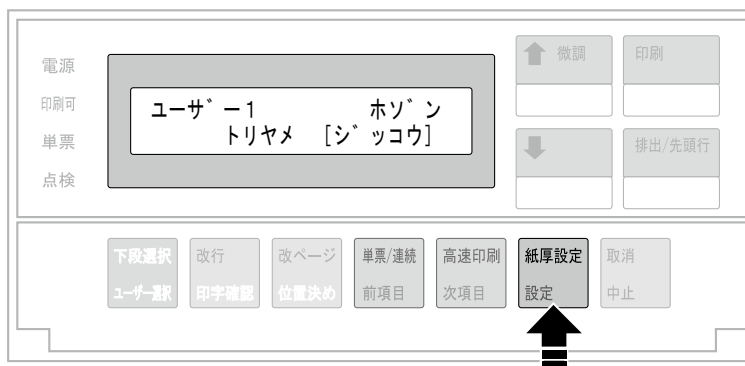
キョウツウ:ユーザー項目以外のすべての項目を保存します。

Uxx (xx : 01 ~ 10) : 特定のユーザー番号の設定を個別に保存します。

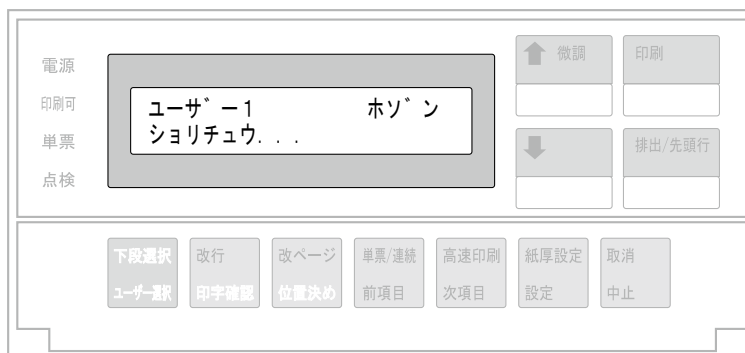
ここでは、ユーザー1の設定を保存する例を示します。



8 次項目スイッチを押して [ジッコウ] を選択し、設定スイッチを押します。



保存処理を開始します。



保存処理が完了します。



9 中止キーを押して、ユーザー番号選択画面に戻ります。
続けて他のユーザー設定を保存する場合、前項目または次項目スイッチを押して、保存するユーザー番号を選択します。

10 印刷スイッチを押して印刷可能状態に戻します。
プリンターの電源をオフにして、USBホストI/FコネクタからUSBフラッシュメモリーを外してください。

エラー時の動作

上記操作手順 **8** で保存処理実行時に保存できなかったときは、以下のようなエラーが表示されます。



対処法:

- 中止スイッチを押すとエラー表示を解除できます。
上記エラーが表示された場合は、以下の手順のいずれかを実行してください。
1. USBフラッシュメモリーをPCに取り付け、読み書き可能かを確認する
 2. USBフラッシュメモリーを再接続し、再度実行する
 3. プリンターの電源を再投入後に、再度実行する

以上の操作をしても再度エラーが出る場合は、購入店またはカスタマーサポートにご連絡ください。

6.4.3 USBフラッシュメモリー内のプリンター設定ファイル読み込み

USBフラッシュメモリーに保存しているプリンター設定ファイルを読み込みます。

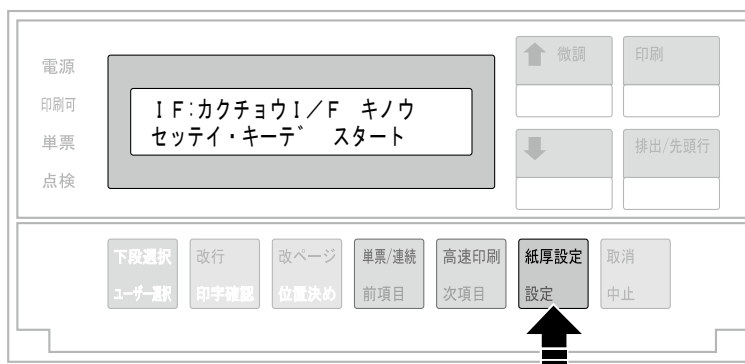
- 1** プリンターの電源をオフにして、USBホストインターフェースコネクタにユーザー設定ファイルが保存されたUSBフラッシュメモリーを接続します。
- 2** 印刷スイッチを押して印刷不可状態にします。
印刷可ランプが消灯します。
- 3** 下段選択スイッチを押します。



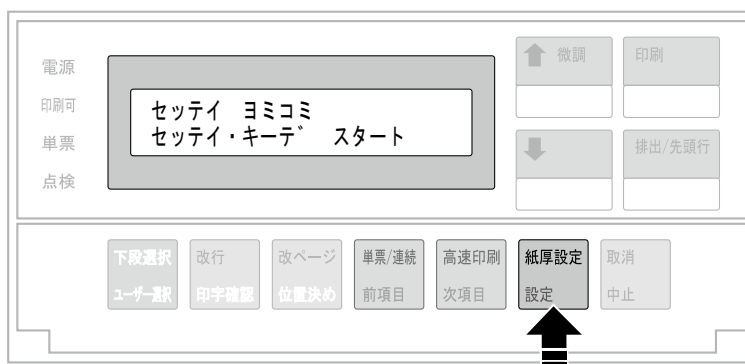
- 4** 前項目または次項目スイッチを押して「5 インターフェイス セッテイ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 5** 前項目または次項目スイッチを押して「IF:カクチョウI/F キノウ」を選択し、設定スイッチを押します。



- 6** 前項目または次項目スイッチを押して「セッテイ ヨミコミ」を選択し、設定スイッチを押します。



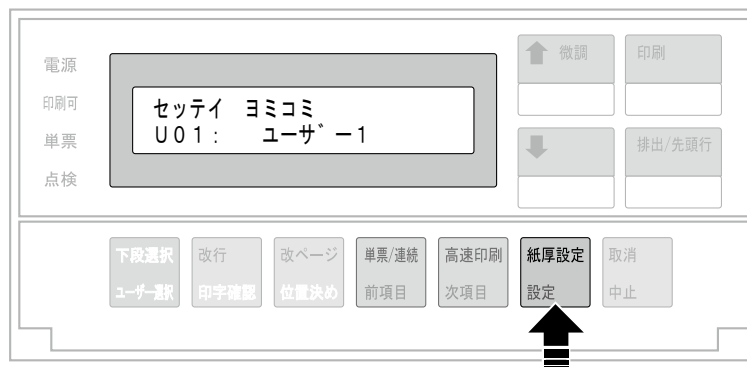
7 前項目または次項目スイッチを押して読み込む対象を選択し、設定スイッチを押します。
読み込む対象は以下の通りです。

スベテ: ユーザー1からユーザー10までのすべてのユーザー設定項目と、調整項目を読み込みます。

キョウツウ: ユーザー項目以外のすべての項目を保存します。

Uxx (xx : 01 ~ 10) : 特定のユーザー番号の設定を個別に読み込みます。

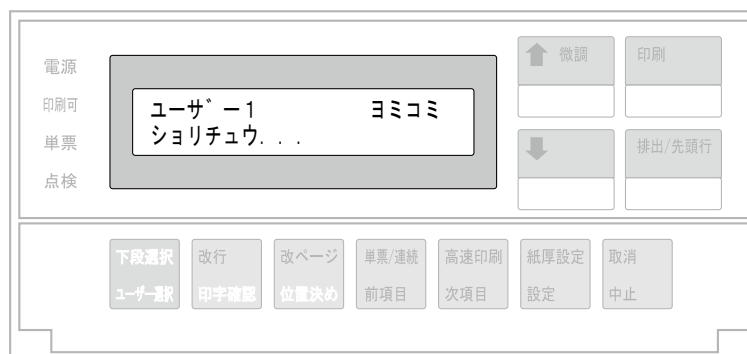
ここでは、ユーザー1の設定を読み込む例を示します。



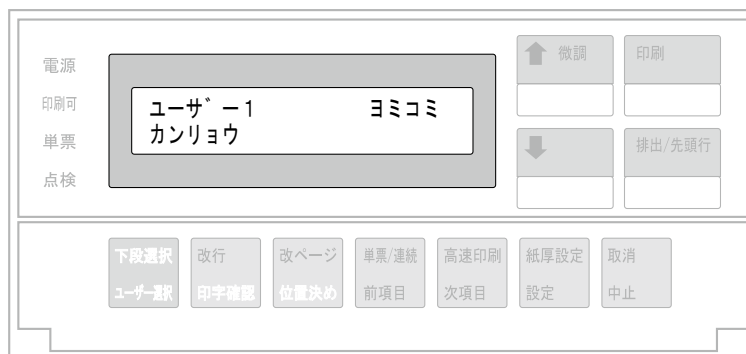
8 次項目スイッチを押して [ジッコウ] を選択し、設定スイッチを押します。



読み込み処理を開始します。



読み込み処理が完了します。



9 中止キーを押して、読み込む設定値選択画面に戻ります。

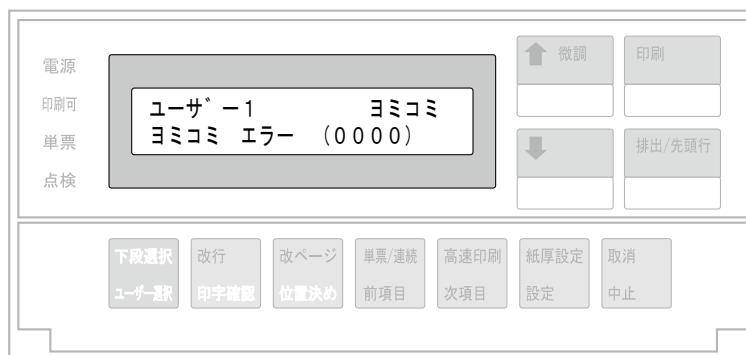
続けて他の設定ファイルを読み込む場合、前項目または次項目スイッチを押して設定ファイルを選択します。

10 読み込みを終えたら、印刷スイッチを押して印刷可能状態に戻します。

プリンターの電源をオフにして、USBホストI/FコネクタからUSBフラッシュメモリーを外してください。

エラー時の動作

上記操作手順の 8 で読み込み処理実行時に読み込みできなかったときは、以下のようなエラーが表示されます。



対処法:

中止スイッチを押すと、エラー表示を解除できます。

上記エラーが出た場合は、以下の手順のいずれかを実行してください。

1. USBフラッシュメモリーをPCに取り付け、読み書き可能かを確認する
2. 読み込み対象の設定ファイルがUSBフラッシュメモリー内にあるかを確認する
3. USBフラッシュメモリーを再接続し、再度実行する
4. プリンターの電源を再投入後に、再度実行する

以上の操作をしても再度エラーが出る場合は、購入店またはカスタマーサポートにご連絡ください。

